

- 参加者募集広告 -

2019 在外同胞中高生及び大学生母国研修 (2019 OKFriends Homecoming Teens, Youth Camp)

I 研修概要

事業名	2019 在外同胞中高生母国研修 -OKFriends Homecoming Teens Camp-	2019 在外同胞大学生母国研修 -OKFriends Homecoming Youth Camp-
期 間	・ 1 次: '19.7.17(水)~7.23(火) (6 泊 7 日) ・ 2 次: '19.7.31(水)~8.6(火) (6 泊 7 日)	・ 7.9(火)~7.16(火) (7 泊 8 日)
開催地	・ 中高生 : ソウル及び地方約 11 の都市(1 次 6 つ, 2 次 5 つ) ・ 大学生 : ソウル及び地方約 3 つの都市	
対 象	○ 満 14 歳~18 歳 (1 次 : '19.7.17 基準) (2 次 : '19.7.31 基準) 在外同胞中・高等学生	○ 満 18 歳~24 歳('19.7.9 基準) 在外同胞大学生及び予備大学生 ※ 国家別異なる制度を考慮, 満 18 歳 予備大学生は研修を選択し申請可能
選 抜 人 数	○ 在外同胞中高生 680 名 (1 次 : 370 名、2 次 : 310 名)	○ 在外同胞大学生 350 名
志 願 資 格	○ 全世界の在外同胞中高生、大学生のうち - 5 年以上合法的に海外に滞留中の在外同胞学生 ・ 市民権者、永住権者、韓国国籍者、養子および養子の子供、多文化家庭の子供 ・ 独立有功者子孫、高麗人子孫、朝鮮族同胞など ・ 在外同胞社会に寄与する意思、韓人社会の奉仕実績が優秀な学生 ・ 全ての日程に参加することにおいて心身ともに健康な学生 ・ 海外出国に関する駐在国の法律に抵触されていない学生	

主な活動	○ 韓国理解(探訪と体験) - 都市探訪、農村体験、伝統・現代韓国体験、歴史遺跡地及び重要施設訪問 ○ 交流と親睦 - 韓国家庭ホームステイ、学校体験、国内青少年と1対1交流 ○ 韓民族アイデンティティー(教育と参加) - 韓国語および文化、テーマ別講演、ボランティア活動 ○ 韓民族発展寄与(発表と評価) - 感想発表、実践意志発表、評価と提案	○ 韓民族アイデンティティー(探訪と体験) - 韓国語および文化体験、韓国文化理解のための重要遺跡地及び施設訪問 ○ グローバルリーダーシップを養う(討論と教育) - 世界市民意識、環境、統一などのテーマ別討論 ○ 韓国民理解(交流と親睦) - 国内大学生及び次世代リーダーとの交流、ボランティア活動
------	--	---

Ⅱ 申請と選抜方法

1. 選抜人数

- 在外同胞中高生母国研修：計 680 名
 - 1 次 (7.17~7.23)：370 名 (養子 51 名含む)
 - 2 次 (7.31~8.6)：310 名 (養子 34 名含む)
- 在外同胞大学生 母国研修：計 350 名 (養子 45 名含む)

2. 申請資格

○ 全世界の在外同胞中高生、大学生のうち

- 5 年以上合法的に海外に滞留中の在外同胞学生

- ・ 市民権者、永住権者、韓国国籍者、養子および養子の子供、多文化家庭の子供
- ・ 独立有功者子孫、高麗人子孫、朝鮮族同胞など
- ・ 在外同胞社会に寄与する意思、韓人社会の奉仕実績が優秀な学生
- ・ 全ての日程に参加することにおいて心身ともに健康な学生
- ・ 海外出国に関する居住国の法律に抵触されていない学生

3. 申請方法

- www.korean.net 接続、会員登録後個別申請

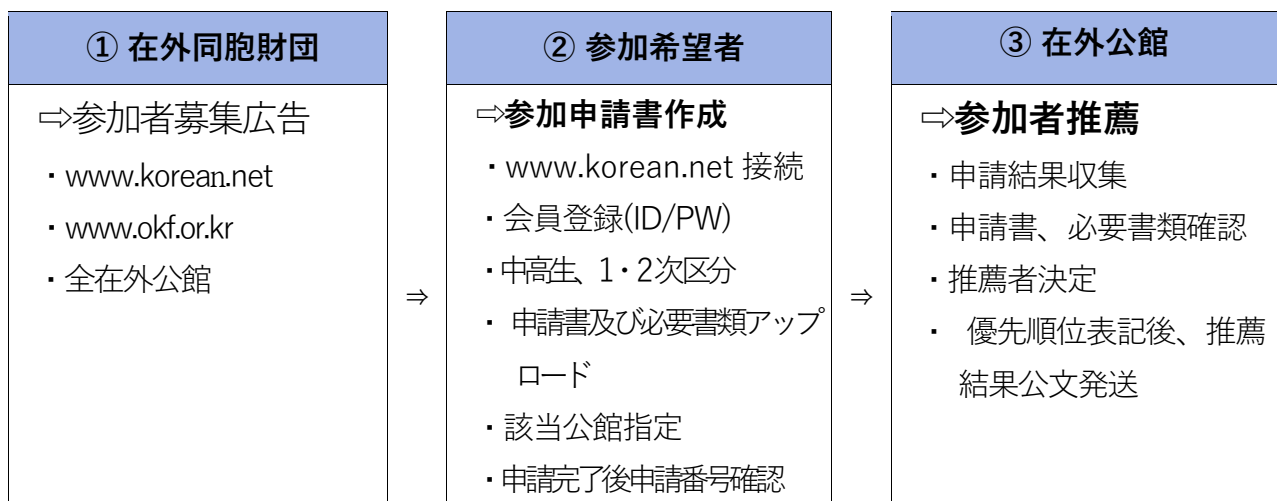
4. 選抜基準

- 必要な書類を全て提出した申請者のうち
 - 自己紹介, 志願動機などが研修の目的と合っているかどうか
 - 韓人社会と居住国での地域社会奉仕実績(参考)
 - 管轄公館推薦及び推薦順位(参考)
 - その他参加者選抜審議を通して決定された内容

5. 優待事項

- 自己紹介書、志願動機の優秀作成者
- 韓国語使用能力優秀者
- 各種分野別特技優秀者
- 学業分野及び活動関連受賞経歴が多い者
- 地域社会奉仕実績が多い者

6. 進行手順





7. 参考事項

- 神経精神系統が弱く、治療を受けている者で行事日程中にショック、発作、発病および異常行動などが起こりえる場合
- 深刻なアレルギー、特定飲食に対する発作およびショックなど、期間中特別な注意が必要な者

※ 最近3年以内の既参加者は全体の5%以内選抜

III 支援内容

1. 航空費 支援

- 参加者全員に往復基準(エコノミークラス) 50% 支援

- ー メキシコ・キューバ地域韓人子孫、養子および養子の子供は航空費 100% 支給

(協力機関である YMCA が購入し伝達、伝達方法は最終選抜者に限り後から通知)

○ 支給原則

- 同研修参加を目的として購入された航空券に限り支給
- 出発地は参加者居住地域とするが、個人的な事情で他の地域から出発する場合、居住地と比べて航空費が安い所を基準に支援
 - ・ 例) 居住地 日本+出発地 米国 ⇒ 日本地域の航空費を基準に支援
 - ・ 例) 居住地 米国+出発地 日本 ⇒ 日本地域の航空費を基準に支援

2. 食事及び宿提供 ※研修期間に限る

3. 医療保険(旅行者保険) 加入 ※研修期間に限る

IV 参加申請方法および結果通知

1. 参加申請書と受付

ア. 申請期間(韓国時間基準)

- 申請：広告始まり～'19. 4. 1 (月) までに完了
- 公館検討: 2019. 4. 12(金) までに財団に推薦完了
- 参加者選抜および結果通知：2019. 4. 26(金) 以前に www.korean.net を通して個別確認

イ. 提出資料

- 必須入力資料(申請画面で直接ハングルまたは英語で作成)

- ① 参加申請書、個人情報提供及び活用同意書
- ② 自己証明書(ハングル・英語のうち択一)※現地出生かどうか、居住期間明記
- ③ 在学証明書または入学許可証(申請画面で直接アップロード)

○ **選択入力項目(申請画面で直接アップロード)**

- ① 各種分野特技、受賞立証書類(賞状などの写本)
- ② 推薦書(学校長、カウンセラー)

※ 申請者は財団ホームページ(www.korean.net)を通して志願申請書および全ての提出資料アップロード

※ メール、電話番号などの連絡先は正確に記載すること(ほとんどのお知らせがメールで行われるため普段使用しているメールを記載すること)

※ 非常連絡先及び韓国内連絡先を必ず記載すること

ウ. 申請方法(詳しい内容は資料を参照)

2. 結果確認及び問い合わせ先

- 2019. 4. 26 日以降 www.korean.net を通して個別確認(管轄公館、在外同胞財団次世代事業部に問い合わせ)

① 2019 在外同胞中高生母国研修

- 次世代事業部 キム・ジョンヘ次長(+82-2-3415-0176、jheakim@okf.or.kr)

② 2019 在外同胞大学生母国研修

- 次世代事業部 パク・ヒョンジン課長(+82-64-786-0273、jinpark@okf.or.kr)

③ 申請システム管理者

- e韓民族事業部 ミン・ソンヒョン代理(+82-2-3415-0055、pms01@okf.or.kr).

終わり。